

## 2023 年度日本海洋学会第 5 回幹事会議事録

日時: 2024 年 1 月 31 日 (水) 13:30~17:00

場所: 対面と Zoom を利用したオンラインのハイブリッド開催

出席者: 江淵会長、原田副会長、岩本、岡(顕)、岡(英)、大林、川合、久保川、土井、中野、野口、長谷川、渡部、事務局(毎日学術フォーラム: 米岡)

### 議題

#### 1. 議事録確認 (中野幹事)

2023 年度の第 4 回幹事会の議事録 (案) が確認され、承認された。

#### 2. 審議事項

##### (1) 入退会について (岡(英)幹事)

2023 年 10 月から 2023 年 11 月の入会者(8 名)と退会者(3 名)が承認された。2023 年 11 月末時点の会員数は 1,450 名。

##### (2) シンポジウムの後援・協賛等について (岡(英)幹事)

後援・協賛等について 4 件の依頼があり、承認された。

##### (3) 募集・推薦等の依頼 ((岡(英)幹事)

公募・推薦 12 件、シンポジウム・講演等について 2 件、転載許諾 1 件の依頼があり、ホームページ掲載やメーリングリスト配信等の対応がなされたことが報告された。

##### (4) 2024 年度青い海助成事業の募集要項について (野口幹事)

募集要領案について提案され、承認された。

##### (5) 西南支部の会則案について (江淵会長)

会則案が提示され、承認された。

##### (6) 若手渡航支援について (原田副会長)

今後 7 年間予算を倍の 80 万円に増額すること及び緩やかな運用ルールを含む支援案が提示され、一部修正の上、承認された。

##### (7) JO Most Cited Paper Award の既約について(齊藤編集委員長(文書))

規約案が提示され、承認された。

##### (8) その他:

・ 追悼文のニューズレター掲載について (原田副会長)

成田尚史会員の追悼文をニューズレターに載せるための依頼を行うこととした。

・ 吉田賞の座長について (岡(顕)幹事)

選考委員長に相談の上、座長を決定することとした。

#### 3. 報告事項

##### (1) 会長 (江淵会長)

1 月 22 日、日本海洋学会が一般社団法人として発足したという報告があった。また、学術会議のマスタープラン 2023、及び文科省のロードマップ 2023 の双方が採択され

たということが報告された。今後の集会として、年度末に任意団体の幹事会兼一般社団法人の理事会を開催する必要があること、来年度は JpGU 会期の月曜日に評議員会を、水曜日に会員集会を行い、3月中にメーリングリスト等を通じて会員に情報共有する予定であることが報告された。

(2) 庶務（岡(顕)幹事）

大会講演要旨集の著作権の扱いについて、今後検討が必要との情報交換があった。

(3) 会計（野口幹事）

海洋学会が一般社団法人となったことによる秋季大会の会計管理の変更についての報告があった。

(4) 選挙（中野幹事）

2024 年度の各賞可否投票、各賞選考委員会委員選挙の結果について報告された。賞選考委員会委員の多選の議論があった。

(5) 編集

① JO（齊藤編集委員長(文書)）

JO(Vol.79(1) から Vol.79(6))の発行状況および Vol80(1)の発行予定、投稿・受理状況の報告があった。

② 海の研究（久保川編集委員長）

2023 年 11 月 7 日に破産した(株)日本制作センターの後継として、勝美印刷株式会社（〒113-0001 東京都文京区白山 1-13-7 アクア白山ビル 5 階）を選定したこと、及び海の研究 Vol.32 5,6 合併号を 12 月 25 日に発行したこと、33 巻 1,2 合併号を 3 月 15 日に発行予定であることが報告された。

③ JOS ニュースレター（岩本編集委員長）

3 月発行予定のニュースレターを編集中であることが報告された。

(6) 広報（川合幹事）

秋季大会若手イベントのアンケート結果についての情報共有があった。パンフレット作製については当初予定より遅れる見込みであることが報告された。

(7) 沿岸海洋研究会（大林幹事）

研究会事務局の事務を海洋学会事務局に委託を検討していることが報告された。

(8) 海洋生物学研究会（渡部幹事）

3 月 14 日に東京海洋大学でシンポジウムをハイブリッドで開催予定であることが報告された。

(9) 日本海洋科学振興財団（原田副会長）

2023 年度に 2 名海外渡航援助を行ったという報告があった。次回の応募は 5 月の予定。

(10) 防災対応（土井幹事）

JpGU でユニオンセッションを企画しているという報告があった。

(11) リクルート戦略ワーキンググループ（渡部幹事）

Google form において 24 件の問い合わせがあったこと、問い合わせ窓口の統合について検討していること、および FAQ を修正したことが報告された。

(12) その他

- ・受賞について（原田副会長）

The Oceanography Society (TOS) のフェローに植松会員が選出されたという報告があった。

- ・能登地震への対応について（江淵会長）

能登地震に関して学会としての対応についての議論があった。

以上